



はえばる社協だより  
ちむぐくる

●発行/南風原町社会福祉協議会 ●編集/社協だより編集委員会  
〒901-1104 南風原町字宮平697番地10 電話(098)889-3213 FAX(098)889-6269  
<https://www.haeburu-shakyo.org>  
E-mail: syakyou@pub.town.haeburu.okinawa.jp

第212号 ●兼城の石獅子と町花(ブーゲンビレア)

## 子育てサロンで「ほめ愛®」体験 ～私っていいね、あなたもいいね～



子育てサロン講座「ほめ愛®」自己肯定感アップトレーニングが9月10日(火)、ちむぐくる館で開催されました。子育て中のお母さんを中心に、お子さん、保育士、学生、夫婦、子育てサロンサポーター、総勢41人が参加しました。

講座は、絵本の読み聞かせ「おこだでませんように」(くすのきしげのり著/小学館出版)から始まりました。「この絵本に、私がこれから伝えたいことが凝縮されています」そう話すのは、講師の定岡みどりさん(ほめ愛®自尊感アップマスタートレーナー、チャイルドカウンセラー)。講師によると、ほめ愛は沖縄発祥のことです。

「今朝起きてから、褒められた方はいますか」と講師が問うと、会場から二人ほど手が上がりました。「朝起きて息子に『かわいいね』と言われた」や「旦那さんに『今朝も朝ごはん作ってくれてありがとう』と言われた」と笑顔で話していました。

講師より「子どもを褒めることは大事ですが、褒める」とおだてる「はちがいます。褒めるは相手のいいところを素直に言葉にして伝えることです。一方、おだてるは、「この言葉かけをすると相手がかう行動してくれるだろうな」というような、相手をコントロールしようという思いが裏にある言葉かけです」と説明がありました。

また、人を大きな木に例え「自己肯定感の木の根っこの部分。木に栄養が必要のように、私たちの心にも栄養が必要。褒める、認める、ねぎらう、感謝するなどの肯定的な言葉が心の栄養になる」と話してくださいました。

講座では、木が描かれたワークシートに自分のいいところや好きなところを書き入れて読み上げ、自尊心アップトレーニングを体験しました。互いに褒めたり褒められたりする中で、会場には笑顔があふれていました。

参加者からは、「帰ってから早速、子どもを褒めたくなった」「褒められて、大人もこれだけうれしいのだから、子どもはもっとうれしいと思う」「旦那さん、子どもも大切だけど、自分のことももっと愛してあげたいと思った」などとの声がかれました。

【子育てサロンは、町内5ヶ所で開催しています。どうぞ、お気軽にお越しください。】



# 元年度 ティア研修会!



音訳する記事の読み合わせ

8月6日(火)7日(水)の二日間、町内の中学生を対象とした「10代のボランティア研修会」を開催しました。

この研修会は「ボランティア体験活動を通して人と人の絆の大切さを肌で感じ、自らできることを探求し、共に生きる福祉のまちづくりが推進されること」を目的に開催し南風原中学校、南星中学校の生徒計9人が参加しました。

8月6日(火)の事前研修会では、社協職員による「ボランティアとは」の講話があり、クイズを通してボランティアの精神や様々なボランティア活動の紹介などがありました。

その後、地域で活動するボランティア2人より自身のボランティア活動「町内のボランティア活動について」の話があ



講話「ボランティアとは」を聞く参加者の様子

りました。また、施設のボランティア受入担当者は、ボランティアは施設利用者、施設全体に活気を与えてくれる存在であることを話されました。

事前オリエンテーションでは、ボランティア活動3コースのそれぞれの代表者から、活動現場の



ボランティア活動についてお話の様子

の紹介などがありました。8月7日(水)ボランティア体験の日。参加中学生は、3コースの活動から希望するコースを選びボランティア活動を行いました。

3コースは、神里地域で取り組む高齢者サロンでのボランティア活動、介護老人福祉施設「嬉の里」でのボランティア活動、音訳体験です。

体験活動で学んだことや、感じたことを21日(水)の報告会で、先生や地域の方の前で報告しました。今回の研修で、少しでもボラ



高齢者サロンでお茶を配る様子 (神里ゆうなの会)



音訳体験の様子



体験活動の事前オリエンテーション





高齢者サロンでの健康体操(神里ゆうなの会)

# 令和 10代のボラン



体験活動を報告する学生



「嬉の里」利用者とおしゃべり

ンティア活動に関心を持ち、地域とのつながりを大切にし、思いやりの心(ちむぐくる)が育つことを期待します。今後も福祉教育を継続して取り組んでいきたいと思えます。

## 令和元年度 町内学校教諭等福祉研修会

8月20日(火)、21日(水)に、「令和元年度町内学校教諭等福祉研修会」を開催しました。研修内容は、講話と施設見学(介護老人福祉施設 嬉の里)、「10代のボランティア研修会の報告会」への参加でした。子どもが幼少時期から福祉教育に取り組むことが必要と考え、町教育委員会と町社協が協働し、町内保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校で福祉教育推進事業を展開しています。南風原町社協の福祉教育推進事業に立ち上げ当初から関わってくださった神里博武氏より「福祉とは、福祉教育とは」また、こども相談支援センターゆいまわる代表仲間知穂氏より「気になる子ども共に地域で育てる」のご講話をいただき、町社協より「南風原町の福祉教育について」の説明を行いました。

研修会参加者は、福祉教育の大切さがわかり、学校、地域、家庭の連携のもと子どもたちに福祉教育を育むことが大切であることを学んでいました。施設を見学したり利用者とのふれあい体験、また「地域連携」という、積極的に地域のために尽力している施設の取り組みを知り、地域全体で南風原町をよくしていこうとする考えに感動していました。



神里博武氏による講話の様子



介護老人福祉施設「嬉の里」でのふれあい体験の様子



仲間知穂氏による講話の様子

『住み良い環境作りを地域と共に!』

総合ビルメンテナンス業



有限会社 宜野座ビル管理

代表取締役 伊芸美香

〒901-1112 : 南風原町字本部461番地-55  
TEL: (098)889-6488

消防・浄化槽・空調・警備・害虫防除・清掃・電気工事・貯水槽清掃業

## 博愛病院

発達障害・不安・うつ  
物忘れ・睡眠・介護の相談  
アルコールに関する相談

◎ デイサービスセンターはくあい  
南風原町字新川485-1 TEL(098)889-4830



# 社会福祉の専門職を目指して ～社会福祉士相談援助実習～

南風原町社協では、社会福祉の専門職の育成に寄与する目的で、毎年、実習生を受け入れしています。今年も8月1日から9月3日までの約1か月間にわたり3人の学生を受け入れ、地域福祉活動の現場見学や相談援助に関する関係職員から指導・助言を行うなど、様々なプログラムに参加してもらいました。実習最終日に実習をとおして得られた成果について報告しました。様々な経験をとおして多くの学びを得ることのできた実習だったと思います。

## 実習報告会の内容は次のとおりです

### 【ワン文香：日本福祉大学】

- (1) 個別支援計画
- (2) 地域アセスメントと支援  
テーマ：「住民の福祉教育のためのボランティア活動の整備」
- (3) 感想

人や地域、社会のつながりを大切にするために社会福祉協議会がどのように仕掛けていくのか考えることが楽しかった。演習テーマの設定から自分なりの調査項目の設定、実施などの課程を体験できたことは大きな学びになったと思います。

### 【平良カ斗：沖縄大学】

- (1) 個別支援計画
- (2) 地域アセスメントと支援  
テーマ：「ひきこもりに対して社会福祉士としてどのような支援やサポートが必要か」
- (3) 感想  
実習に参加して福祉に対するイメージが変わったと思う。特に障害に対する理解を深めることができたと思う。実習をとおして社協の役割など色々学ぶことができた。

### 【具志堅杏里：沖縄国際大学】

- (1) 個別支援計画
- (2) 地域アセスメントと支援  
テーマ：「若者の地域参加について」
- (3) 感想  
社協の活動が個別支援から地域支援まで幅広いことを知ることができた。特に「自立支援」が大切であるが難しいことだということが実習の中で実感させられた。社協が住民に近いところで支援していることを知ることができた。



10代ボランティア研修会



24時間テレビ募金活動①



24時間テレビ募金活動②



町内教諭等福祉研修会

**社会福祉法人 千尋会「嬉の里」**

介護に関することなど  
お気軽にご相談下さい。

**事業種目**

- ・介護老人福祉施設 嬉の里
- ・嬉の里 ショートステイ
- ・嬉の里 デイサービス
- ・嬉の里 指定居宅介護支援事業所
- ・特定有料老人ホーム びつみ寮
- ・委託事業（南風原町社協委託）
- ・給食サービス

**ご案内図**

沖縄県南風原町字新川 538 番地  
TEL (098) 888-0591  
FAX (098) 889-8420

一短時間パート募集中

**介護支援センター とぎ**

住み慣れた地域で、自分らしく普通に安全で安心して暮らせるお手伝いをさせていただきます。

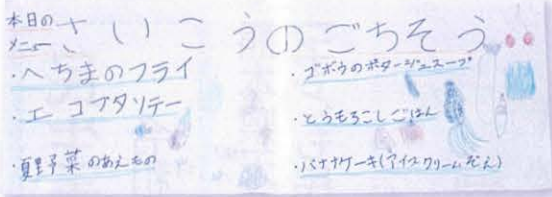
**☆デイサービス**

- 営業日・時間  
月～土、祝祭日も営業(8:30～17:30)
- 休業日  
日曜日、旧盆、年末年始(12/31～1/3)

**☆住宅型有料老人ホーム(小規模)**

南風原町字宮平 426 番地 19 (北丘ハイツ内) TEL (098) 888-0515  
ホームページ: toki-kaigo.com





# カナカナ元気ルーム お食事会



8月23日(金)「カナカナ元気ルーム」で、お野菜をいつも提供して下さる農家さんはじめ、各関係機関の方々を招いたお食事会が開かれました。  
子どもたちの元気な声に招かれ席に着くと、食事の配膳など一生懸命におもてなしをし、食事中には、手伝った料理のお話をしてくれたりと楽しい時間が流れました。



本日の「さいこうのごちそう」は、ヘチマのフライ・エコ豚ソテー・夏野菜の和え物・ごぼうのポタージュスープ・とうもろこしごはん・バナナケーキ(アイスクリーム添え)と、彩りのよい豊富なメニュー。空いた皿を下げ、デザートを提供したりと子どもたちの終始頑張っている姿はとても輝いていました。  
食事が落ち着いたころに、食事を作った下さった上江洲さんは「いつも農家

さんから美味しいお野菜をいただくので、子どもたちが苦手なお野菜を美味しく食べてもらえるように、本日のヘチマのフライもチーズと一緒に揚げるなどの工夫をしています」と食事の作り手としての想いを話してくれました。  
いつも社協にお野菜を提供して下さるお二人の農家さんより「地域の皆さんのためと思って行うことは、もちろん。生きがいでもある」という想いや、戦後の食糧難のなかで生き抜いてきた幼少期の体験を語り「子どもたちが美味しく食べてくれ、嬉しく思う」とそれぞれ想いを話されました。  
どの参加者も笑顔になり、素敵な食事会となりました。



## ～24時間テレビ『愛は地球を救う』募金活動を行いました～

8月25日(日)、南風原町内の中高校生が24時間テレビ『愛は地球を救う』募金活動を行いました。イオン南風原店、マックスバリュ―日橋店、サンエーつかざんシティ店のご協力をいただき、3店舗において午後1時から6時まで募金活動が行われました。

全国の善意ある皆様からの寄附金は福祉車両贈呈、障害者スポーツ支援などの「福祉支援」、自然災害被災地復興支援、国内外の災害の義援金贈呈などの「災害復興支援」、清掃活動、環境保全活動などの「環境保護活動支援」事業に活用されています。参加した中、高校生は募金活動の目的や募金がどのように活用されるかを社協職員より説明を受け、一生懸命募金活動に取り組んでいました。



## 医療法人 正清会

理事長 久田 研二

介護老人保健施設 **うりずん**

〒901-1301  
与那原町字板良敷1281-1  
TEL. 098-944-7000  
FAX. 098-944-7003  
E-mail : urizun@eos.ocn.ne.jp

**久田病院**

精神科・心療内科・老年精神科  
※ 認知行動療法を実施しています。

〒901-1101 南風原町字大名275番地  
TEL. 098-889-3206 FAX. 098-889-5311  
URL : <http://kudahp.jp/>  
E-mail : kuda-ph@tea.ocn.ne.jp

就労断続支援B型事業所  
**ライフサポート久田**

〒900-0014  
那覇市松尾2-15-27  
TEL・FAX. 098-867-7890



# 民生委員児童委員県外研修会報告

令和元年9月10日～12日 参加人数・12人

## 熊本県天草市社会福祉協議会の「子ども民生委員」の取り組みについて



研修の様子

あう機会が大幅に減る傾向にあるため危機感を感じ、子どもたちにも今後社会の一員としての自覚を持つてもらいたいと、子ども民生委員の取り組みを平成27年度から1校61人から始まり今年度は17校637人の子どもの民生委員が活動しています。天草市子ども民生委員には、オリジナル信条があり、子どもたちの自発的な活動へ導いています。

活動は、学校の指導の下、民生委員・児童委員及び地域の各団体等と協働し、小学校区内において活動しています。①ひとり暮らし高齢者宅のマップづくり、②高齢者サロン利用者との交流、③70歳以上の世帯を訪問、などです。子ども民生委員の委嘱は各学校において実施していますが、対象学年は各学校に任せているよう

○安里重則 (民生・児童委員／宮平区)

天草市は、平成18年3月に合併し、当時の人口は99,331人、高齢化率31.1%であったが、平成31年度は人口80,235人、高齢化率39.2%と少子高齢化が進む市です。その中で、小学校の統廃合も進み、子どもたち自体が地域との関わりや高齢者との触れ

です。 今回の研修で、社会を元気にするには、大いに子どもたちの協力を得ることだと思えました。

○長尾栄正 (主任児童委員／南風原小学校校区)

天草市の福祉について詳しく説明があり、将来の高齢者社会に対してどのような福祉活動を推進・運営しているかがよく理解できました。ごこの地域も将来迎



林市蔵氏(民生委員制度創設者)の胸像

え訪れる高齢化。天草市の「子ども民生委員」の取り組みや活動報告で、天草市子ども民生委員の誕生した経緯を聞く中で、学校との信頼関係が重要な力ギであることと感じました。福祉と教育は現場でも行政でもなかなか交わることがありません。民生委員の仕事は「いつでも、なんでも、どんな事でも、気軽に話せる、顔の見える関係づくり」「大切なのは、日頃のおつきあい」だと言われています。担当者の説明では、学校との信頼づくりが大変で大切であることをお話しされました。 子ども民生委員は、学校長が委嘱するのではなく、社協会長が委嘱し、また社協からの福祉教育助成金で活動しているとのことでした。その取り組みの中から、子どもたちが自ら考え、行動しています。活動のひとつに、いくつかのグループに分かれ、地域のひとり暮らしの高齢者宅を訪ね、花を贈る活動には心を打たれました。高齢者との関わりの中で、将来この子どもたちもいつか福祉に対し

て目を向けることがあるのではないかと、期待します。



天草市社協会長(市長)とともに



## よなみね歯科クリニック

### 受付時間

月・火・水・金 午前9:30～午後6:30  
土 午前9:30～午後5:00  
祝祭日 午前9:30～午後6:00  
木 午前9:30～午後1:00

### 診療科目

一般 歯科  
小児 歯科

休診日 日曜日

南風原町宮平59-21-1 Tel(098)800-7005



11月～12月の相談日と場所は下表の通りです。

相談場所	11月	12月	時間	定例日
与那覇コミュニティセンター	26日(火)	17日(火)	10時～12時	
宮城構造改善センター	13日(水)	11日(水)	10時～12時	第2水曜日
大名公民館	22日(金)	27日(金)	10時～12時	第4金曜日
新川コミュニティセンター	8日(金)	13日(金)	10時～12時	第2金曜日
東新川災害時避難施設	12日(火)	10日(火)	14時～16時	第2火曜日
なーでえらシーサー館 (宮平獅子舞・伝統芸能保存継承資料館)	15日(金)	20日(金)	14時～16時	第3金曜日
北丘ハイツ集会所	14日(木)	12日(木)	14時～16時	第2木曜日
兼城公民館	5日(火)	3日(火)	13時半～15時半	
本部公民館	28日(木)	26日(木)	14時～16時	第4木曜日
喜屋武集落センター	13日(水)	11日(水)	10時～12時	第2水曜日
照屋農村コミュニティセンター	6日(水)	4日(水)	10時～12時	第1水曜日
津嘉山地域振興資料館	11日(月)	9日(月)	10時～12時	
山川集落センター	27日(水)	25日(水)	10時～12時	第4水曜日
神里構造改善センター	20日(水)	18日(水)	13時半～15時半	第3水曜日
兼本ハイツ集会所	14日(木)	12日(木)	14時～16時	第2木曜日
第一団地集会所	15日(金)	20日(金)	14時～16時	第3金曜日
第二団地集会所	5日(火)	3日(火)	14時～16時	

お問い合わせ：南風原町社会福祉協議会 TEL(098)889-3213



経済的なこと、家族のこと、仕事のこと、医療費、学費、資金などの借入れ、借金に関すること、財産問題、法律問題、高齢者・障がい(児)者の相談、福祉制度の利用、子どもの不登校、虐待、DV(ドメスティック・バイオレンス)、その他、どんなことでも気軽ににご相談ください。  
地域担当コミュニティソーシャルワーカー、ふれあい福祉相談員らが問題解決に向けてお手伝いします。

**困ったときに**

月に1回、あなたの身近な地域で「移動相談所」を実施しています!

※お住まいの字自治会以外の場所でも相談できます。  
※予約不要。相談は無料で、秘密は厳守いたします。



## 第2回 家族介護教室を開催しました

9月13日(金)、第2回家族介護教室『認知症予防の大切さについて～今日からできる 体操 運動 交流への取り組み～』が開催され、町内より総勢40人の参加がありました。

豊見城中央病院 認知症看護認定看護師 外間政也氏を講師に迎え今回の講演会では、日頃からの健康生活習慣が認知症予防につながることや、認知症の方を『1人の人』として大切にしていけることについて話されていました。また、昔の事を思い描く回想法や運動療法、運動と認知トレーニングを組み合わせたコグニサイズという新しい運動法を、実際に参加者全員で実践して体を動かしながら笑いながらと楽しい講演会になりました。

参加した皆さんより、「認知症に対する知識や理解が広まった」「接し方にも考えさせられることが多くあった」「親を最後まで大切にしたいと思う」などたくさんの声をいただきました。



日 時：12月17日(火) 午後1時30分～3時30分

場 所：南風原町総合保健福祉防災センター  
(ちむぐくる館) ホール

講 師：大城 清貴 氏 (豊見城中央病院  
摂食嚥下障害看護認定看護師)

申し込み：12月3日(火) まで



## 第3回 家族介護教室

『ずっと口から食べ続けたい!』

～いつでも安全に楽しく食べるために～

お問い合わせ：

南風原町在宅介護支援センター(南風原町社協内)  
TEL(098)889-3502 (担当：下地・大城)



私の子育て



♥ 飛行機とお魚だいすき! ♥

ともみ 佐藤 公美 (字大名)

朝、目が覚めると隣で首を痛めそうな格好で気持ちよさそうに眠る息子の姿があります。旦那さんと息子のそっくりな寝顔を見ている時、私は幸せだなあと感じます。

息子は2歳になり、やっと少しずつ言葉が出てきたマイペース組です。飛行機とお魚が大好きで「ママ」よりも先に「アナ(ANA)」や「エイ」と言いました。どんなに小さく見える飛行機でも大声を出して私に教えてくれます。お出掛けする時は必ず魚の図鑑と飛行機のおもちゃを持って出発です。水族館に連れて行くと、ジンベイザメの水槽の前で何時間でも目を輝かせて見えています。

私たちは旦那さんの転勤で息子が6ヶ月の時に南風原町に引っ越して来ました。子育てサロンや支援センターに通って、私も息子も毎日楽しく過ごしています。出会う人、皆さんがとても良くしてくれ本当に感謝しています。これからも息子と一緒にゆっくり成長していきたいです。



令和元年度

共同募金

チャリティークリスマスコンサート

チャリティーコンサートの収益金は、南風原町共同募金委員会をとおして、町社協が実施する地域福祉事業及び地域で支援を必要とする方が安心して新しい年を迎えられるように支援などに有効に活用します。

※収益金は赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金に寄附されます。

主催：沖縄県共同募金会南風原町共同募金委員会・南風原町社会福祉協議会

日時：令和元年12月21日(土)午後2時～(開場：午後1時30分)

場所：南風原町立中央公民館 黄金ホールくがに

チケット：1,000円 小・中学生：500円

※販売は11月中旬頃から予定

出演：外間三枝子、くがに合唱団、南風原中学校吹奏楽部、他

お問い合わせ：沖縄県共同募金会南風原町共同募金委員会

南風原町社会福祉協議会

TEL. (098) 889-3213 (担当：赤嶺)



(去年の様子)

ご寄附ありがとうございました (令和元年9月1日から9月30日まで)

【一般寄附】

- 宮里竜世 様 (字新川) 1万円
- チャリティ芸能公演実行委員会 (実行委員長與那嶺芳夫様) 651,288円  
第32回社協福祉活動資金造成チャリティ芸能公演収益金として

【香典返し】

- 新垣正富 様 (字与那覇) 10万円  
故母 新垣千代 様の香典返しとして
- 宮城澄子 様 (字本部) 10万円  
故夫 宮城兼造 様の香典返しとして  
お亡くなりになられた方の御冥福を心からお祈り申し上げます